

2021年10月16日(土)
SUPER FORMULA 第6戦 予選
ツインリンクもてぎ

予選結果

#1 : 2位
#64 : 8位

予選概要

- ・もてぎ2連戦の2戦目
- ・Aグループ出走の64号車大湯はそれぞれ2番手でQ1とQ2を突破
- ・Bグループの1号車山本は4番手でQ1を、3番手でQ2を突破
- ・Q3では唯一スリックタイヤでアタックをしたライバルがポールポジションとなった中、山本は2番手、大湯は8番手

コメント

総監督：中嶋 悟

「難しいコンディションの予選となりましたが、スリックの大津選手を除けば、山本が最前列を獲得することができたので、よしとしたいと思います。レースは明日を入れて残り2戦となるので、2台揃って粘り強くいいレースをしたいと思います」

#1 : 山本 尚貴

「毎戦、どのレースも強く走ろうと思って戦っていますが、今年はそれが裏目に出ることが多かったように感じます。チームはいつでも一生懸命やってくれている

し、その力があるからこそ、今回きちんと 2 番手という結果を得ることができましたが、僕の判断がたまたまいい方向に転んでくれたかな……という感覚があります。マシンについても大きな収穫があって、最後にポールポジションは獲れませんでした、ウェットタイヤを履いたメンバーの中ではトップタイムを、それも差を付けてトップタイムを記録できたので、良かったです。やはり、いい結果を出すことがいちばん説得力を持つことなので、結果を積み重ねることでみんなに頑張ってもらえるきっかけになったら嬉しいですし、今回そのきっかけにできたんじゃないかと思うと、とても意味のある予選になったと思っています。いい位置からスタートできるので、明日はできれば勝ちたいし、表彰台には上がりたいです。そうすれば、うまく回り始める部分も出てくると思うので、そんなきっかけを与えてくれたチームに感謝しています。明日はこの気持ちを倍にして伝えられるよう、頑張ります」

#64 : 大湯 都史樹

「今回は朝から何となく、なにかがかみ合っていない感覚があったのですが、それが的中したような予選になってしまいました。Q2 でのウェットタイヤへの判断は良かったと思いますが、Q3 ではタイミング的に違うタイヤを選択したドライバーにウォームアップから引っかかってしまう形になり、結果として自分のウォームアップもうまくいかずレインタイヤ勢のなかでもいいタイムが出せずに終わってしまいました。今振り返ると、コースインするタイミングを変えればよかったのかもしれないとか、いろんなことを考えますが、ただ今回もいい判断ができたおかげで Q2 を突破して Q3 に進むことができたので、その点は悪くなかったのではと思います。明日は雨の予報が出ていますし、天候が変われば荒れた展開になる可能性もあります。それを味方にして、逆転したいですね」

※明日の決勝レースは 14 時 45 分より 35 周回で行なわれます。